

図書館だより

1 月

瀬戸内町立図書館（瀬戸内町古仁屋 1283-17）

図書館ニュース

あけましておめでとうございます！ みなさんにとって昨年はどうのような年だったでしょうか？ 図書館では以下のようなことがありました。

- ・読書通帳を導入しました。これは、銀行の通帳のように読んだ本を記帳するというものです。利用カードをお持ちの方はどなたでも発行することができます。
- ・読書に親しんでもらうきっかけとなるように、3 歳児のお子さんに絵本をプレゼントするセカンドブックが始まりました。
- ・ネリヤカナヤ創作童話コンクールにおいて、古仁屋小 6 年の中原由雄さんが「たかしの奄美動物探検記」で優秀賞を受賞しました。
- ・移動図書館の巡回ステーションに於斉（実久 B）が増えました！
- ・庭の東屋の補修をおこない、安全できれいになりました。

今月のイチオシ！

『悪童(ワルガキ)』 山田 洋次/著 913 ヤ

【内容】

映画「男はつらいよ」の寅さんが、「2・26 事件」の朝に帝釈天に捨てられたという衝撃の誕生秘話から、柴又を飛び出すまでの数十年を軽快に語る。

映画『寅次郎 紅の花』の舞台となったことで、瀬戸内町に縁が深い寅さん。改めて寅さんの魅力を感じる一冊です。

★FMせとうち（76.8MHz）の図書館・郷土館のラジオ「ブックブックさんみじゃれ」は、毎月第 1 水曜日の①10：00～②14：30～③20：30～放送中です！ 次回の放送は 1/2(水)です。

カレンダー（蔵書点検：1/28～ 2/8）

日	月	火	水	木	金	土
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	2/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16

*1/28(月)～2/8(金)は蔵書点検のため休館します。

*休館中は移動図書館の巡回もお休みです。

ふむふむ！まめちしき ～「郷土誌の Bar」から～

サスカ

板付舟の敷板で、舵取りをする人が座ったりする板のことをサスカといいます。この言葉は古くから使われていたようです。

首里城で王さまが座るイスのことをウサスカといいました。「ウ」は敬称で、特別なサスカということです。

節子集落の山のなかにサスカ石という、高さ約 150cm、広さが畳 7・8 枚くらいの平たい大きな石がありました。そこで節子のノロ神さまたちが集まって祭りをしたと伝わっています。

加計呂麻の諸鈍集落では昔の土葬時代には、お葬式のときの棺をのせる台のこともサスカと呼んでいました。